

平成24年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	亀田清掃センター附属休憩所及び運動公園		
管理者名	愛宕商事・グリーン産業グループ	指定期間	平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日
担当課	廃棄物施設課		
所在地	新潟市江南区亀田1835番地1		
根拠法令	なし		
設置条例	新潟市廃棄物処理施設附属施設条例		
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 休憩所（敷地面積 2,200㎡） 施設規模 構造 鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 808㎡ 建築面積 868㎡ 施設内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 休憩室（85畳） ・ 多目的ホール（85㎡） ・ 浴場（ジェットバス機能）×2 ・ 更衣×2 ・ ロビー ・ トリクコーナー ・ 事務室 ・ 駐車場46台 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運動広場（敷地面積 27,100㎡） 施設規模 (一面) 11,403㎡ 施設内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運動広場（軟式野球場とサッカー場兼用） ・ 芝生広場 ・ 用具室 ・ ランニングコース（1周約450m） ・ トイレ ・ 遊具 ・ 駐車場30台（一般廃棄物処理場用地） 	

施設設置目的	
<p>ごみ焼却場の余熱を利用した入浴設備を備えた休憩所（田舟の里）と遊具や野球場とサッカー場を兼用できる運動広場を備えた運動公園で地域住民のレクリエーション施設として健康増進と憩いの場を提供することを目的として設置</p>	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<ol style="list-style-type: none"> ① 施設の設置目的を理解し、魅力ある施設運営を目指すための運営方針及びサービス提供、地域経済への貢献、効率的な考え方、そのほかこの業務に関わる独自のアイデアを有する。 ② 公の施設の管理運営を安全かつ継続して行える能力及び財務体質を有する。 ③ 個人情報保護のための管理体制が整っている。 ④ 業務に見合った管理体制で職員の資質向上のための定期的な研修等ができる体制が整っている。 ⑤ 施設の現状を踏まえ、継続的な維持管理が行い施設内の衛生管理及び浴室等のレジオネラ属菌対策等を適切に行う。 ⑥ 施設の設置目的を踏まえ、施設全体の利用促進とサービス向上の工夫、特に多目的ホール等の利用率増加に向けた取り組み。 ⑦ 遊具等付帯設備・備品類の安全点検及び緊急時に備えた各種訓練を定期的に行い、そのほか災害・事故等の予防策を考え、緊急時に対応する体制を整える。 ⑧ 利用者の声に的確に応えるなど施設の信頼性向上に取り組む。 ⑨ 事業計画に沿った内容で経費を算定している。 ⑩ 経費の削減に取り組み、市が支払う管理費用を抑える事業計画となっている。 	

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	広報の充実	自主事業広報掲載等を10回以上	市報にいがたに17回掲載・館内に案内及び報告を掲示	A	新たな自主事業の時は必ず掲載している。
	目標利用者数の達成	年間利用者数が23年度実績57,093人以上	50422人	B	前年度比/88.3%
	多目的ホール達成	年間利用時間数が23年度実績195時間以上	202時間	A	前年度比/103%
	個人情報保護の管理体制	管理体制が整っている	本社同様のコンプライアンスマニュアルファイルを所持し公平な守秘を厳守する様心掛けしている	A	管理体制が行き届いている
	利用者からの要望や苦情の対応	アンケート等を年1回以上行っているか	アンケート用紙を年中置き、また、中学校の職場体験を受け入れた	A	利用者の意見を大切にして、また、公共の施設と協力できた
	利用促進とサービス向上	自主事業等を年30回以上、参加人数300人以上	98回開催し757人の参加	A	フリーマーケット・田舟の里まつり・ヨガ教室のイベント開催や飲料・アイスクリーム・カップ麺の自動販売継続で利用者の利用促進を図った。
財務	各費目の設定内容の妥当性	事業計画に沿った経費で算出し費目毎80%以上である	費目毎80%以上である	A	予算配分がうまく行っている
	経費削減の工夫	管理費用を抑える事業計画を行っている	節水器の購入 節電に伴う照明の間引き	A	こまめに節水・節電を実施している
	管理運営経費の削減	管理運営費を年25,306千円以下	24,360千円	A	きちんと経費を運営している
	市の歳入の増加	使用料収入が23年度実績9,968,300円以上	8,496,200	B	前年度比/85.2%
業務	施設の維持及び衛生管理	継続的維持等とレジオネラ属菌対策対応年2回以上している	配管洗浄を3回実施 薬剤のこだわり・清掃マニュアルに基づいた作業の実施	A	レジオネラ属菌対策対応を年3回にして衛生対策をおこなっている
	災害・事故等の予防及び緊急時対応	遊具等付帯設備の点検を月1回以上、及び各種訓練年1回以上を行っている	遊具点検14回実施 消防訓練・AED操作・災害事故の対応訓練を年2回実施している	A	点検・訓練の回数も多くやっている
	事件・事故発生時の対応の適切	事故が生じた場合速やかに対応したか	利用者の緊急報告は2回あり速やかに対応し当日書面にて報告した	A	マニュアルどおり対応している
人材	管理体制	業務に見合った2名以上の管理体制である	スムーズに運営出来ている。	A	必ず2名で対応している
	職員資質の向上	定期的な研修等を行っている	所長の本社研修と館内ミーティングの実施をしている	A	消防訓練・緊急訓練等を年1回以上おこなっている

総合評価（所見）

亀田清掃センターの総合計装制御システム更新工事に伴い、約1ヶ月（1月28日～2月26日）の臨時休館があり利用者数が若干減になったが、多目的ホールの利用率が3%のびた。

上記の件で指定管理者には迷惑をかけたが、臨時休館のお知らせ等で利用者への対応をスムーズにさせていただいた。

幅広い年齢層をとらえた自主事業の回数も増えた。